

防災避難訓練

5月25日（木）に五泉市消防本部の職員の方のご協力のもと、県立五泉特別支援学校村松分校と合同で、火災を想定した防災避難訓練を実施しました。

13時10分に非常ベルが鳴り、調理室からの出火を想定して、グラウンドに避難しました。昨年度は第一体育館への避難でしたが、今年度は屋外に避難し、避難指示の放送から5分26秒で避難が完了しました。

五泉市消防署の方からのご講評では、「生徒、職員とも非常に良かった。①安全に、②確実に、③迅速にという順番が大切で、それを守ると防げる災害を防ぐことができる。」とお話をいただきました。

石山校長からは、「初めての経験ではうまくいかないことがあるが、火災などの非常事態ではなおさら判断を誤ることがある。訓練を真剣に何度も行うことで、いざというときにスムーズに行動できる。日頃から防災意識を高めて、命を守るため、状況を把握し、迅速に行動することが大切である。」と講評がありました。

災害等が起こった時に落ち着いて行動できるよう、日頃から防災意識を高めたいと思います。

